

ごじょうめ

先人に学び農業の未来をひらく



第111回

秋田県種苗交換会

会場：五 城 目 町

会期：11月1日～7日



枠内は両面組子出し猫間障子

主 な 内 容

- ルート103・104・105・285統一愛称決定
あきたリゾートライン……………2
- 写真で綴る町的美……………3
- 春の運動会フォトだより……………4
- 若さの秘密……………5
- ふれあい広場……………6
- スポットニュース……………7
- スポーツコーナー……………8
- お知らせコーナー……………9
- 五城目の地名散歩……………10

「長谷川木工所」を創設し、今年で二十一年を迎える建具職人の長谷川重雄さん。一昨年開かれた第二十回全国建具展示会では「中央職業能力開発協会長賞」を受賞した。デザインは全部自分で考えるが、そのヒントをつかむまでが一苦労と言う。「お客さんの希望を聞きながら職人としてアドバイスし、気に入ってもらった時にほんとうに満足します。これからも信用第一に頑張りたい」と語ってくれた。

建具職人

長谷川 重雄さん (畑 町)

No. **590**

昭和**63**年（1988年）

6月15日

（毎月1日・15日発行）

発行／五城目町

編集／文書広報課 ☎0188(52)2100(代)

印刷／湖東印刷所 ☎0188(52)2430

ルート 103-104-105-285

統一愛称決定



あきたリゾートライン



6月8日開催された国道愛称設定協議会

地域の発展を願う

県内外から千七十七通の応募

県北地域と県中央地域を結ぶ、国道一〇三・一〇四・一〇五・二八五号線（飯田川町国道七号線との分岐点）鹿角市東北縦貫自動車道十和田I・C間）統一の愛称が、六月八日（水）、町民センターで開かれた国道愛称設定協議会（会長・五城目町長加賀谷力司）で、『あきたリゾートライン』に決定しました。

この国道四路線の愛称については、沿線市町村の活性化やイメージアップを図ろうというねらいから、新聞広告等により、全県に募集していた

ものです。県内外から千七十七通におよぶ応募がありましたが、地域の特性・観光・特産を表現したものが多く、県民の関心の高さがうかがわれ

ました。

協議会に先立ち、五月二十五日（水）に開催された愛称の審査会（NHK秋田放送部長・伊藤博審査委員長外十二名）で選定された、八点の入選および佳作候補作品も、グリーン、やまびこ、木もれ陽、すぎなみ、杉、リゾートと地域にマッチしたものが目につきました。

この中から選ばれた『あきたリゾートライン』については、今後整備が進む八幡平、

名付け親

須磨俊三さんの喜びの声

正直言いまして、締め切りの二日前に募集を知りました。その時に頭に浮かんだのが、去年、おとしと五城目を通って森吉方面へドライブした時の強烈な印象です。春は新緑、秋は紅葉のすばらしさに、命の洗濯をした思いでした。家内や、弟夫婦と車を降りてしばし、その景色に見とれたものです。その時に、みんな



で話したことは、「田沢湖や十和田湖、八幡平などの有名な観光地はリゾート計画が組まれていく。将来を考えれば、もっと広範囲に、このような隠れた名所なども包含しながら、リゾート地としてアピールしてほしいものだ」ということでした。

このような願いを込めて、『あきたリゾートライン』と名前を付けたわけですが、私のような年寄りが出した作品が入選してほんとうに驚いています。と同時に、自分の考えた名前を認めていただいたいへんうれしく思っています。今後、この名前が大いに観光や地域のイメージアップにつながることを願っています。

阿仁、田沢湖地域の大規模リゾート地域との接続路線として位置付け、また沿線市町村の地域開発につなげようとする観点から、大リゾート地としての発展を願うものです。名付け親は、天王町追分の須磨俊三さん（七十五歳）です。同協議会では、愛称の設定を記念し、沿線市町村の地域活性化をねらい、秋田市を中心に宣伝キャンペーン、表彰式、郷土芸能披露、特産品フェアなどの行事を計画しています。

写真で綴る五城目町の

自然美・人工美・暮らしの美

本町では、町の活性化、愛郷心などの機運を高めるため、自然美・人工美・暮らしの美の三部門について、町内外から写真を募集していました。このたび、厳正な審査の結果、入選および佳作作品が決定しましたので紹介します。

(敬称略)

〔自然美〕

入選

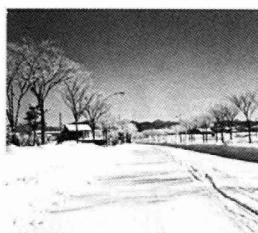
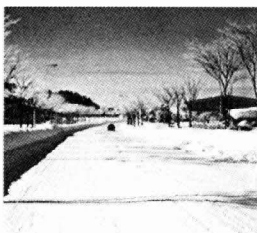


馬場目川溪流 (保呂瀬橋より)

加藤士郎 (石崎)

〔自然美〕

佳作



ケヤキ (雀館線ケヤキ通りより)

伊藤令子 (大川2区)

〔自然美〕

佳作



秋の溪流
(杉沢奥地より)

石井進 (町村)

〔人工の美〕

入選



恋地山荘 (スキー場より)

金田名利男 (黒土)

〔暮らしの美〕

佳作

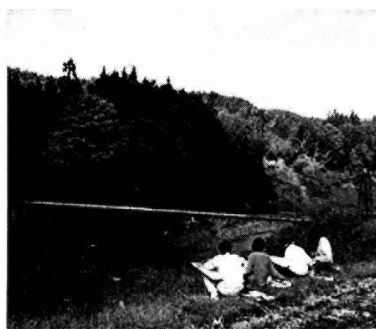


山あいの雪深いかやぶき屋根の集落
(北ノ又より)

菅芳信 (秋田市)

〔人工の美〕

佳作



つり橋と馬場目川
(馬場目川上流より)

石川俊子 (舘町)



▲ キョンシーとはちがいます ～障害物競走～
大川小学校グラウンドにて

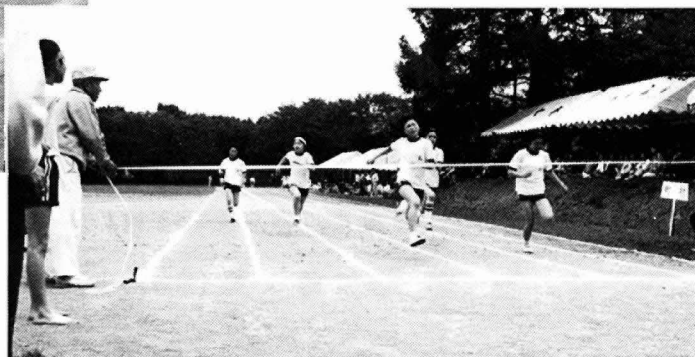


▲ トップは2人！どちらが勝ったかな
～障害物競走～ 五城目第一中学校グラウンドにて



▲ 大人はビンからコップへ入れますが、子どもはコップから
ビンに入れます ～2人でお水を！～
五城目小学校グラウンドにて

春の運動会 フォトだより



▲ 駿足でないと勝てません ～100m走～
馬場目小学校グラウンドにて



▲ のびのびと練習の成果を発表 ～マスゲーム・平和花笠～
富津内小学校グラウンドにて



▲ わが子をましがえないでね、おとうさん
～わが子をたずねて三千里～ 杉沢小・中学校グラウンドにて

ビーム目がいっぱい。

スズキ・ビーム目がいっぱい。はじめて、
69.5万円

アルトビーム誕生

BEAM

Personal Best SUZUKI

- エアコン
- カセットステレオ(オートリバース)
- 電子チューニング式AMラジオ
- フロントバケットシート
- イエローハロゲンヘッドランプ
- フォグランブ
- リヤワイパー
- 無縫入リレックウインドーガラス
- ブロンズガラス
- フルホイールキャップ
- フロントディスクブレーキ
- 12インチラジアルタイヤ

自動車の事なら何でもOK
お気軽にご相談下さい。

(有) 佐藤自動車

五城目町一番町 ☎ 52-2059

若さの秘密

わたしの場合

野球解説者

川上 哲治(上)

体力が落ちたら

とにかく食べる

私が今まで頑健な体を保
持してこれたのは、なんと
いっても母親のおかげだと感
謝しております。

とにかく母は丈夫で、たい
へんな働き者でした。熊本の
山あいの村の貧乏な家でした
が、父が体をこわしたため、
母は女手ひとつで、私たち兄
弟八人を育てあげました。私
は、朝から晩まで働きつめの
母を見て大きくなりましたか
ら、人間はちつとやそつとで

ますね。気がついたらいつの
まにか、丈夫な母親の体をそ

意地っ張りの凝り性が チャレンジ精神を生む

つくり受け継いでおりました。

そんな私ですが、監督を辞
めてから、二度の大病を経験
しました。一度目は昭和五十
五年に胃潰瘍で手術をし、胃
を三分の二ほど切りました。
二度目は四年半ほど前で、

だけでは足りず、家族に頼ん
で持参してもらい、解熱剤で
熱が下がったのを見はからつ
て、努力して食べ続けたんで
すよ。

生来の大食漢のせいもあり
ますが、「体力が落ちたら、
とにかく食べる」

私には信念に近いものがあ
るんです。子供のころから
食べることで病気に打ち勝っ
てきましたからね。

「食べられなくなった時が

一巻の終わりだ」
少々の病気でガックリして
いる人には、私はこう言うこ
とにしているんですよ。

釣りとゴルフで

ストレス解消

こうした大病から脱却でき
たのは、ひとつには、やはり
母親ゆずりのハングリー精神
というか、こんなことで一巻
の終わりになったたまるか
という気力でした。

そして、だれもが「あんな
体で……!?」と驚くほどよく
食べたことです。病院の食事

健康法といえるかどうかわ
かりませんが、すべてのわす
らわしいことを忘れて、夢中
になれるのが、釣りとゴルフ
ですね。

釣りは海も川も両方やりま
すが、大自然の中で対峙して
いると心身ともにゆったりと

し、これほどのストレス解消
法はありません。
私は意地っ張りでおまけに
凝り性ですから、この釣りも
ゴルフも徹底してやって、と
にかく昨日よりもうまくなら
ないと気がすまないんですよ。
「もう七十歳近いのだから、
そんなに張り切らなくとも」
とみんながいいいますが、人
間、挑戦する精神をなくした
ら、若さも失うことになりま
すからね。

(談)

川上哲治氏略歴

へわかみ・てつはる
大正九年生まれ。熊本県
出身。六十八歳。昭和十
三年読売巨人軍入団。打
撃に優れ、首位打者五回、
本塁打王二回など数々の
輝かしい記録を残し、「打
撃の神様」といわれた。
昭和三十五年に監督とな
り、長島・王らを率いて
日本シリーズ十一回優勝。
特に九連覇は、プロ野球
史上に残る金字塔である。
昭和四十九年退団。現在
は野球解説者として活躍
する傍ら、少年野球の指
導にも力を入れている。

社員募集

総合建設業

加山建設株式会社

〒018-17 南秋田郡五城目町字石田六ヶ村堰添111の1
TEL 0188-52-2165代

◇職種及び採用予定人員

・車輛系建設機械運転技能者……………2名

◇応募資格

運転免許取得者……………年令25才～40才

◇面接時間・場所

・6月30日〆切り 当社事務所

◇待遇

・当社給与規定による ※面接は随時行な
・社会保険・建退協有り います。

ふれあい広場

おじいさん
おばあさん
こんにちは

猿田 マツエさん (92歳)



岩野の猿田マツエさんは、明治二十八年八月十六日生まれ、九十二歳になるおばあさんです。ご家族は、息子の光さん(七十三歳)、光さんの妻・チヨノさん(六十九歳)、孫の優さん(四十七歳)、優さんの妻洋子さん(四十一歳)の五人暮らし。病氣らしい病氣は一度もしたことがないという、たいへんお元氣なマツエおばあさんを自宅に訪ね、お話を伺いました。

―食べ物何が好きですか
魚好きだな。トゲのねえ、大き目の魚えな。あど、あんこ餅も好きだ。肉は、鶏肉だけ食な。味付けしたの好きだ。間食はあんまりさねえども、コー

―レンどがカステラ、たまに食てる。

―若い頃の思い出は

んだな、ここさ嫁なつてきて、三十二才の時、おじいさん(夫)が病氣で死んだもの。その時子供だ、まだ七つど五つど三つの時、田畑やりながら三人の子供育てるのたいへんであった。ほんとに苦し事ばしで、楽し事てねえがつたな。

―今一番楽しいことは
家の人だ、みんな言葉かげで、ほんとに楽しな。昔難儀した分、今報わえてると思ってる。幸せだな。

お嫁さんのチヨノさんに聞いてみました。

―おばあさんは、どんな人ですか
おばあさんは手先の器用な人で、五十過ぎだ頃から松の飾り作ったり、手芸やったりした

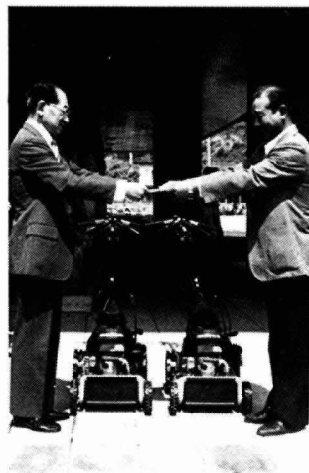
な。交通安全の人形作った時だば、魁新聞さも出であつた。去年、転んで足腰弱くなつてから、けがさへねえように気つけてるし。

マツエおばあさんは、とても氣さくな方で、笑いながら、明るくインタビュに答えてくださいました。体に氣をつけて、いつまでもお元氣で。

有限会社フタダ 草刈機二台を寄贈

有限会社フタダ(代表者・二田紀義)から、五月二十六日、ホンダ草刈機UM-T 12が教育委員会へ寄贈されました。

これは、五城目町を中心に営業活動をしている企業として、何らかの形で地域へ還元し、役立ててもらおうと実施したもの。寄贈は、役場の正面玄関で行われ、二田代表から小玉教育長へ渡されました。



草刈機を寄贈する 二田氏(右)

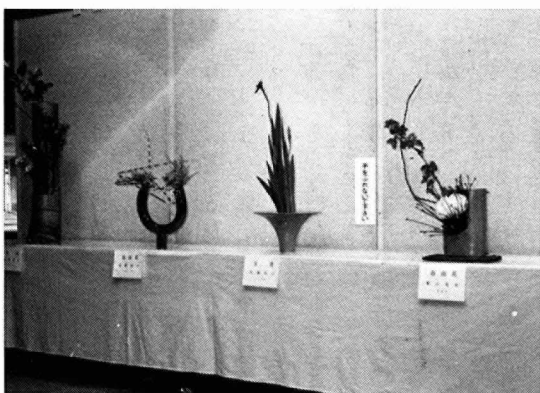
二田代表は、「私達は、地域社会の農林業の発展と近代

化、省力化、技術の向上に貢献するという経営理念を基本に、このすばらしい五城目町を中心に会社を営営し、営業活動をさせていただいております。このような事業は、社会的使命であるという考えから、何らかの形で社会還元したいと思ひ、安全で使い易い草刈機を寄贈させていただきました。学校などで、衛生と環境美化に役立ててください」と話していました。

教育委員会では、寄贈に対し心から感謝しており、早速、五城目第一中学校と五城目小学校に配置。各学校の環境美化に役立てることにしています。

庁舎ギャラリーご案内

いけ花展



池坊のみなさんの作品

庁舎玄関ロビーでは、六月と七月の二カ月にわたり、町内の七流派によるいけ花展を開催します。各流派とも一週間ずつの展示となります。

六月は、六日から十一日まで池坊、十三日から十八日まで古流、二十日から二十五日まで龍生派、二十七日から七月二日まで松生派が展示します。また、七月も引き続き、花芸安達流、大和花道、草月流のみなさんのいけ花を展示する予定です。

夜の火災を想定し防災訓練

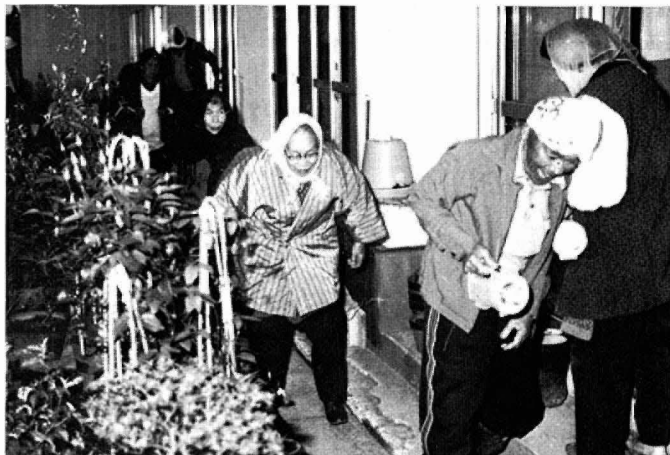
——老人ホーム“森山荘”——

日本海中部地震の惨事を教訓に定められた「県民防災の日」の5月26日、老人ホーム“森山荘”で夜間の火災を想定した防災訓練が行われました。

この日の訓練は、午後7時に調理室から火災が発生したとの想定で行われました。火災発見と同時に、非常ベルを鳴らしてホーム内に知らせ、消防署に通報。お年寄りたちは、職員の指示に従い、ベランダから裏庭へ避難しました。消防署からかけつけたポンプ車2台、救急車1台による消火活動と救急活動、また岩城町町内会の皆さんも応援にかけつけるなど、緊急時を想定し、真剣に訓練に取り組んでいました。

ホームでは、避難訓練を毎月計画しており、夜間訓練もこれから2回予定しているとのことでした。

スポットニュース



避難をするホームの皆さん

99人が晴れて入学

——率浦大学・大学院合同入学式——

昭和63年度率浦大学・率浦大学院の合同入学式が、6月3日、午前10時から町民センターにおいて開催されました。

この大学と大学院は、生涯教育の一環として昭和44年に開設されたもので、健康に関する講義や移動研修など豊富な学習計画が組まれています。

今年度の入学生は、大学49人、大学院50人の計99人。

式典では、全員で町民歌を斉唱。学長式辞、総長告辞、来賓祝辞に続いて、入学生を代表し雀館の本間キミさんが誓いのことばを述べました。式典の後、加賀谷町長が『地域の仲間と明日の課題』と題して記念講演を行い、「みなさんが蓄えた豊富な知識を、世のため人のために生かしてほしい」と話していました。



誓いのことばを述べる本間キミさん

小雨と強風の中600人が参加

——第7回八郎湖クリーンアップ作戦——

第7回八郎湖クリーンアップ作戦は、環境週間初日の6月5日、八郎湖や承水路、流入河川沿いの13市町村で、午前5時から一斉に行われました。

この日は、朝から小雨と強風の肌寒い天候となりましたが、本町からも、町内会や青年会などから600人が参加。馬場目川から八郎湖堤防にかけての空きカン、空きビン、ビニール、木くずなど約8トンのゴミが拾い集められました。



八郎湖堤防のゴミを拾い集める青年会の皆さん

無料

全自動血圧計
をお気軽に
利用下さい。

★出た？出ました……元氣。
★とれた？とれました……疲労。

**刺激的に
サモン**
(1本800円)

五城目

中央薬局

下夕町市場通り ☎ 52-3217

《ファッションジーンズの縫製専門工場》

EDIN 秋田自社工場

秋田ホーセ株式会社

五城目工場 五城目町字七倉 69-2 TEL 52-3118・52-9182
裁断工場 五城目町上樋口字下川原1-8 TEL 52-4737
琴丘工場 山本郡琴丘町鹿渡町後374 TEL 01858 (7) 2534



五城目球進会が初栄冠！ 日本海ゲートボール 親善大会

第三回日本海ゲートボール親善大会は、六月二日と三日、男鹿市宮グラウンドを会場に、県内外から百二十チームが参加して開催され、本町の五城目球進会が初優勝を飾りました。

優勝した球進会チームは、決勝で対戦した津軽GBクラブBに終始押され気味でしたが、最後の詰めで逆転し、初栄冠を手にしたものです。また、この大会へは、本町から八チームが参加。二日目

の決勝トーナメントには、五城目球進会をはじめ大川、五葉会、岩野、山手の五チームが残りました。優勝した球進会チームの成績と選手は次のとおりです。(敬称略)

▽準々決勝

球進会 18―11 寿山B

▽準決勝

球進会 23―12 ヒマワリ

▽決勝

球進会 11―10 津軽GB7B

(青森県)

▽監督・堀繁次、主将・工藤留松、柴田久治、笹岡利市、佐藤金治郎、武田富太郎、堀繁次

水沢チーム優勝

町内対抗伝大会

昭和六十三年町内対抗(後期)伝大会は、六月五日、雀館線特設コースを会場に、十二チームが参加して行われました。

成績は次のとおりです。

①水沢 25分27秒

②上山内 25分42秒

③町村 26分59秒

④広ヶ野 27分26秒

⑤浅見内 28分13秒

⑥畑町 28分13秒

⑦八田 ⑧西野 ⑨古川町

⑩浦横町 ⑪矢場崎 ⑫下山内

【区間ラップ】(敬称略)

▽一区(小学生) 八〇〇M

佐々木健次 広ヶ野

2分38秒

▽二区(女子) 八〇〇M

加藤由深子 下山内

2分46秒

▽三区(四〇歳以上)

一、五〇〇M

佐々木忠二 畑町 4分41秒

▽四区(中学生・一九歳)

一、五〇〇M

石川勉 水沢 4分37秒

本町の選手大健闘

南秋田郡卓球選手権大会

南秋田郡卓球連盟主催による昭和六十三年度南秋田郡卓球選手権大会は、六月五日、郡内から約二百五十人の選手が参加し、広域体育館で開催されました。

本町関係の成績は次のとおりです。(敬称略)

【中一、二年男子】

▽準決勝

猿田 2―0 一関

(五城目一) (五城目一)

伊藤 2―1 京野

(五城目一) (五城目一)

▽決勝

猿田 2―0 伊藤

【中三年男子】

▽準決勝

沢畑 2―0 齊藤

(羽城) (五城目一)

【一般男子】

三浦 2―0 佐藤

(天王卓連) (五城目町役場)

【一般女子】

猿田 2―1 京谷

(秋田中央観光社) (秋田市)

【三十歳代】

三浦 2―0 伊藤

(八郎潟町役場) (五城目町役場)

一関 2―0 佐藤

(五松堂) (五城目町役場)

【決勝

三浦 2―0 一関

【中学男子ダブルス】

準決勝

畠山 2―0 佐々木(英)

沢畑 2―0 佐々木(渉)

(羽城) (杉沢)

【中学女子ダブルス】

▽準決勝

猿田 2―1 板垣

渡部 2―1 工藤

(五城目一) (井川)

▽決勝

川崎 2―0 猿田

吉原 2―0 渡部

健康な歯づくり
入選標語
よくみがき
自分で育てる
美しい歯

五城目小 五年

高橋弘樹



貿易記念日(6月28日)

今、ガソリンがうまい
フォーミュラシェルスーパース
湖東商事
75-3550-4317



保安講習会を開催

危険物取扱者を対象

危険物取扱者を対象に保安講習会が開かれます。これは、消防法が規定する危険物を取り扱う、危険物取扱者に対して行うものです。

▽受講対象者

○危険物取扱者免許状所有者で、製造所等において当該取扱作業に従事することになった日から一年以内の従事者

○同免許状所持者で、前記の講習を受けた日から四年を経過し、五年以内の従事者
(法改正により五年から三年以内となつていますが、今回に限り従前どおり実施する)

▽受講期日

十一月一日

給油取扱所講習

九月二十一日

一般(その他)講習

(午前九時～午後二時)

▽会場 秋田県正庁

▽申し込み期間

六月十五日～三十日

▽受講料 四千元

※受講対象者は、消防署にある受講申し込み用紙に記入し、受講料(テキスト代含む)を添えて申し込んでください。詳しいことは、消防署(☎522028)へお問い合わせください。

県総合職業訓練センター

フープロ(中級)講習会を開催

▽定員 二十五名

▽日時 六月二十一日(火)～

二十三日(木) 午前九時～

午後四時三十分

▽受講対象者

企業従事者であつて当センターで受講されたことのある方

▽受講料 無料

▽テキスト、資料代

二千元

▽その他

筆記用具、昼食持参

▽申し込み、受け付け

随時受け付けしておりますので、電話で申し込みください。

▽問い合わせ先

秋田県総合職業訓練センター(向浜公園地内)

☎24-2548

学校開放登録申請

教育委員会では、昭和六十三年度五城目町立学校施設開放事業を行います。

学校施設を利用する団体は、登録が必要ですので、六月三十日までに中央公民館(☎524415)へ連絡してください。

学校開放登録申請

について

について

について

について

について

について

について

について

について

について

について

県職員採用上級試験

6月30日募集締め切り

さい。なお、開放校は五城目小学校、大川小学校、五城目第一中学校です。

秋田県では、来春採用する職員の上級試験を実施します。詳細については秋田県人事委員会事務局(☎60-2261-4)にお問い合わせください。

▽募集締め切り

六月三十日(木)

▽応募資格

昭和三十四年四月二日から四十二年四月一日に生まれた者

女性交通巡視員

採用試験を実施

秋田県警察では、今年十月から勤務可能な女性交通巡視員を募集しています。詳細については五城目警察署(☎52-4100)にお問い合わせください。

▽募集締め切り

七月七日(木)

▽受験資格

昭和三十七年十月二日から四十五年十月一日までに生まれた女性で、今年の十月から勤務可能な者

人事院

国家公務員Ⅲ種試験実施

人事院では、国家公務員採用Ⅲ種試験(初級係員等の採用試験)を実施します。郵便

で申込用紙・受験案内を請求する場合は、封筒の表に赤字で「Ⅲ種試験請求」と書き、一部ご入用の場合は60円切手をはった、あて先明記の返信用封筒を同封してください。

▽受付期間

七月六日(水)～

七月十三日(水)

▽試験日

第一次 十月二日(日)

第二次 十一月七日(月)～

十一月十八日(金)

▽問い合わせ及び申込用紙・受験案内の請求先・受験申込先

人事院東北事務局

〒980仙台市本町3-2-23

☎(022)221-2022

来春採用の

警察官を募集

秋田県警察本部では、来春採用の警察官を募集しています。詳細については五城目警察署(☎52-4100)にお問い合わせください。

▽募集期間

七月一日(金)～

八月三十一日(水)

▽応募資格

来春、大学、高校卒業(見込み)の者。または、昭和三十六年四月二日から四十六年四月一日までに生まれた者

秋田地方事務局長の主催で、無料人権・いじめ問題相談所が開設されます。

子どもがいじめ問題や土地

家屋の権利問題、親子、夫妻

扶養、相続、登記、戸籍、供

託、交通事故などの問題でお

困りの方は、気軽に相談にお

いでください。相談事項は一

切秘密に扱います。

▽日時 七月七日(木) 午前

十時～午後三時

▽場所 役場三階会議室

▽相談担当者 人権擁護委員

法務局職員

婦人問題地域セミナー

の参加者募集

県では、「昭和六十三年度

婦人問題地域セミナー」の参

加者を募集しています。

内容は次のとおりです。

▽主催 秋田県

▽期日 七月二十二日(金)

～二十三日(土)

▽会場 阿仁町山村開発セン

ター(阿仁合駅下車

徒歩三分)

▽参加対象 男女約五十名

▽内容 講話、パネルフォー

ラム、情報交換、施

設見学

▽参加費 六千円

▽申し込み先

五城目町役場住民課

☎52-2100

※参加者とりまとの関係上、

早めに申し込みをしてくだ

さい。

お気軽に相談を

人権相談所を開設

秋田人権擁護委員協議会と

共同で

テレホン広報
ぐじょうめ
のご案内

月	日	土	金	木	水	火
みんなの広場 (父の日にちなんで・内川保育園)			国道愛称決定			6/14 ～20
川柳作家を訪ねて 本間酒好氏			議会だより 6月定例会			21～27
街角インタビュー 朝市サミットを終えて			在宅ケア総合推進 モデル事業について			28～ 7/4

川柳作家を訪ねて

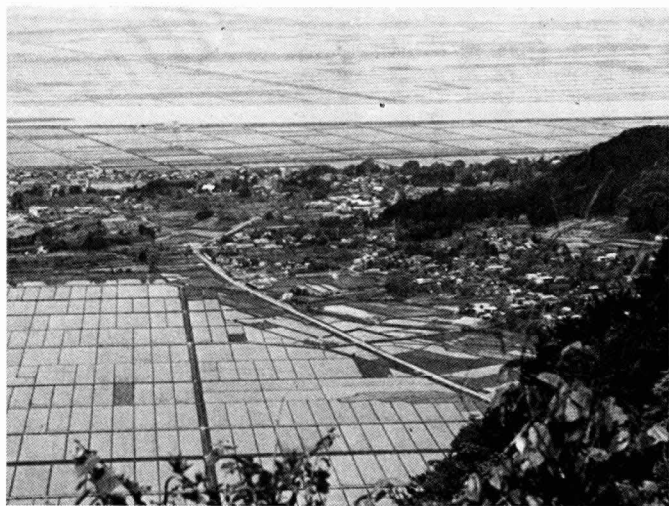
今回は館町の本間酒好(与四郎)さんをお訪ねし、川柳にまつわる楽しいお話をおきします。

街角インタビュー

朝市サミットを終え、ほっとひと息ついている世話人のみなさんにインタビューします。

テレホン広報
ぐじょうめ

☎52-4141



森山1高地から旧面湯村を望む

旧町村名の移り変り
(町村制以後)

石川 富司
(館 町)

県の案では一案は、真坂・浦大町・浦横町三カ村の合併。村名は三倉村。
二案は、夜叉袋・小池・野田三カ村の合併。村名は小夜野村。
三案は、一日市・川崎の合併。村名は一日市村であった。これに対して、関係村から川崎の合併拒否、川崎・一日市を除いた六カ村案。又、村名については、三倉村には八ツ岳村。小夜野村には賛成と入り乱れたが、結局一日市を

除いた案がまとまり、村名は八郎潟に面している村であることから「面湯村」になった経緯である。
以上、この合併された元村は、町村制によっていずれも大字に改められ村から集落になったわけである。さらに昭和30年3月に合併した旧村馬場目・富津内・内川・大川の村名もそれに伴ない大字に変えられている。

以上、明治時代の町村制当時前後を中心、町村名の移り変りをおおよそに述べたが、町村制以前の元村、いわゆる町村制のときに合併された諸村と併せて五十目、馬場目をはじめ、これらの村名はいくつ頃、どうしたわけで命名されたか、その由来を知りたい方が多いと思うのであるが、この村名語源については、この欄のスペースの関係もあるもので、後日の機会を期してまとめたものを書きたい。

参考・行政区のうごき
一 明4・7 藩を廃し、県を置く。
二 明11・7 郡区町村編成法公布。秋田郡が南北二郡に分けられ、秋田県は九郡になる。
三 明21・4 市制及町村制公布。翌年四月実施。

五城目の地名散歩

⑥

7月 ごみ収集日程表

「もえるごみ」

	曜日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町、今町、御蔵町、小池町、川原町、新町、一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原、樋口、岩城町	4日・7日・11日・14日・18日・21日・25日・28日 月・木
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎、仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区～4区)	1日・5日・8日・12日・15日・19日・22日・26日・29日 火・金
大川(1区～4区以外の地区)、馬川地区、馬場目地区、森山地区、富津内地区、内川地区	2日・6日・9日・13日・16日・20日・23日・27日・30日 水・土

「もえないごみ」

	空ビン等・曜日	空カン等・曜日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町、今町、御蔵町、小池町、川原町	9日・第2土	23日・第4土
新町、一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原、樋口、岩城町	8日・第2金	22日・第4金
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎	14日・第2木	28日・第4木
仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区～4区)	13日・第2水	27日・第4水
大川(1区～4区以外の地区)、馬川地区、森山地区	12日・第2火	26日・第4火
馬場目地区、富津内地区、内川地区	11日・第2月	25日・第4月

注 意 ・台所のごみ(もえるごみ)は必ずよく水切りをしてから出してください。
・「もえるごみ」と「もえないごみ」を混同して入れてある場合は収集しません。
・祝日および振替休日は収集しませんので注意してください。
・ゴミ1個を10kg以内にこん包して出してください。

五城目町清掃センター TEL52-9904



善意銀行
預託者行
(敬称略)

・五月十九日 一万円
ボーイスカウト秋田第三十団 隊長・川辺末吉
(子供みこしのお花の一部を寄付したもの)
・五月二十三日 二万円 八田 小玉茂一
(亡父喜助様の香典返しとして)
・五月二十四日 一万円 新町 中村与治郎
(亡母マツエ様の香典返しとして)
・五月二十六日 十万円 紀久栄町 菊地鶴松
(亡長男永太郎様の香典返しとして)
・五月三十一日 十三万二千六百九十一円
五城目きやどっこまつり'88
実行委員長・佐藤成孝
(五城目きやどっこまつり'88チャリティセリ市売上金の全額を寄付したもの)
・六月二日 三万円 久保 伊藤栄之助
(亡父保治様の香典返しとして)

訂正とおわび

六月一日付広報の「スポツトニュース」の中で、学校名に間違いがありました。失礼をおわびし訂正いたします。

(正)
田植えを体験学習
内川小学校の6年生
ヒアレのつかみどりを体験
馬場目小学校の全校児童